

看護部だより

23病棟

こんにちは、23病棟です。

23病棟は整形外科・眼科・予防感染科と2次救急受け入れ病棟としての役割を担っています。そのため毎日1～2件の緊急入院があり、常にベッドメイキング、転室、転棟が行われています。

整形外科は手術やリハビリを目的とした入院が多く、院内学級や大府特別支援学校に登校しながら学ぶことを支援しています。

眼科は2泊3日と短い入院ですが、安心して手術が受けられるように丁寧な説明と対応を心掛けています。

予防感染科は緊急入院することが多いため、不安な患児と共に家族の方への配慮も必要になってきます。若いスタッフですが、できるだけ気持ち寄り添えるように努力しています。

看護師は、保育士さんと共に明るく笑顔を絶やさないように心掛けていますが、特に4つの事「VSOP」を大切に働いています。

- 1.「バイタリティ」いつも元気で、活気のある行動を目指しています。
- 2.「スペシャリティ」看護師としての専門性を自覚し日々研鑽しています。
- 3.「オリジナリティ」創造性を働かせ、個に合わせた対応を心掛けています。
- 4.「パーソナリティ」看護師1人1人が豊かな感性を育んでいます。



23病棟スタッフの写真紹介



ギブスを巻いたソルターちゃん人形
(整形外科:ソルター術の術後の状態を説明するため、この人形を使用しています)



オーバーヘッド牽引の様子
(整形外科:先天性股関節脱臼の治療風景)

私たちも活躍しています チャイルドライフ担当

皆さん こんにちは!あいち小児センターの保育士です。

私たち保育士の仕事は子ども達に遊びを提供することです。入院を余儀なくされた子ども達に対して保育士は一人ひとりの興味関心や発達に合わせた遊びを提供しストレス軽減や発達援助を目的に保育活動をしています。

今までシリーズで『病棟行事』『センター行事』をご紹介してきました。今回は、ボランティアさんの活動をご紹介します。外の風を吹き込むことによって子ども達の心の扉が開かれる様子を感じて下さい。

毎月第3土曜日:ぶくぶくぼーん



毎月第3水曜日:セラピードッグ(病棟)



定期的のヨガ教室(病棟)



以上の紹介はほんの一部です。

多くのボランティアさんの支援を頂いています。現在、当センターは新棟建設に向けて更にバージョンアップされます。そのためにも、多角的に渡るボランティアさんの協力が必要です。ボランティアさん大募集しています。どうぞ、奮って応募下さい!

詳細については保育士にお問い合わせ下さい。

■住所表示変更のご案内■

11月4日から所在地の住所表示が変更となりました。

愛知県大府市森岡町七丁目426番地

外来つみきのお部屋での遊び支援



毎週6ヶ所の水槽メンテナンスを11年継続!



毎月第2・4木曜日:ホスピタルクラウン



新任医師紹介 平成26年 11月1日現在

●新たに1名の医師を迎えました。



大島 康徳
循環器科

